

山口県隊友会 宇部支部

『宇部まつりで家族会宇部支部を支援』

第17普通科連隊は初の市中行進

隊友会宇部支部は、11月5日（日）宇部市内常盤通り（国道190号線）において第72回宇部まつりが開催され、家族会主催の自衛隊グッズ販売を隊友会から1名が支援しました。



自衛隊グッズ販売コーナー。早々に売り切れになる商品もあった



山口地本主催の募集コーナー。「萌える」若者も自衛隊迷彩カラーに興味津々

宇部まつりは昭和9年に商工会議所の呼び掛けで始まり、当時は「炭都祭」と称していましたが、太平洋戦争による中断を経て昭和27年に「石炭まつり」という名前で復活し、今回が72回目。当日は東寄りの風が若干強かったものの朝から天候に恵まれ、夫婦や家族連れなど多数の来場者で賑わいました。

家族会主催の自衛隊グッズ販売コーナーでは小さな子供達や親子、老夫婦など自衛隊に興味の深い方々が来場し、沢山の商品を買って求めており、午後2時過ぎには品切れ寸前なるなど盛況だった。

また、今回は第17普通科連隊の市中行進が初めて行われ、連隊長以下約60名がパジェロ、軽装甲機動車などとともに行進。基地のない宇部市民に対し自衛隊をPRするとともに、隊員の士気を高揚した。



オートバイ、パジェロ、高機動車などの装備品展示



音楽隊を先頭に行進する17普通連。連隊長は隊列の右側を行進